

会長就任のごあいさつ

浦和退職校長会 会長 高取 廣美

この度の定期総会でご承認いただき、会長に就任することになりました。

重責ではございますが、今年で47年目を迎える浦和退職校長会の諸先輩の方々が積み上げて来られた伝統を受け継ぐとともに、課題が山積する新しい時代の変化に柔軟に対応できるシニアの組織として、頼もしい事務局スタッフとの協働に邁進して参ります。

どうぞよろしくお願いたします。

令和5年度は6名の新会員を迎え、会員数205名でスタートいたしました。まずは、令和元年度より足かけ4年のコロナ禍にありながらも、本会の運営を懸命に前進させてくださった齋藤一男元会長様、金子敏夫前会長様に心より感謝申し上げます。

それを踏まえ、今年度の重点は、以下の4点といたしました。

活 動 の 重 点

- 1 教育振興に寄与することを目的として、「講師等紹介システム」を一層推進して、学校、公民館および他班との連携・協力を努める。
- 2 退職予定の学校長との「教育懇話会」を通して、退職後の生き方を選択する上での支援の一環とするとともに、退職校長会の活動内容を紹介する。
- 3 会員の親睦と福祉の増進を目的として、従来 of 事業を充実するとともに、同好会活の活性化に努める。さらに、他班との交流も推進していく。
- 4 新しい情報や活動の速やかな共有化のため、「ホームページ」の充実に努める。

また、今後の課題として、以下の点にも柔軟に対応して参ります。

- 定年制延長により新会員の入会時期が変わることとそれに伴う予算措置等
- デジタル化に伴う本会の運営の工夫
- 教員の働き方改革や教員のなり手不足の解消に関する学校現場への支援

そして、今年度も一日研修会や親睦旅行、懇親会等の恒例事業や同好会等、楽しい交流の場を企画し充実させて参ります。これからも「うらわかい」を盛り上げてくださいますよう、多数のご参加をお待ちしております。